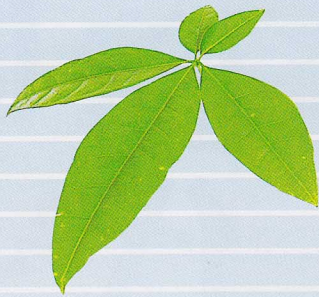


DEOSTAR

デオスター
ペイントブース専用脱臭機



GDP-300FW
GDP-200FS

特許出願中

特願 平11-62507



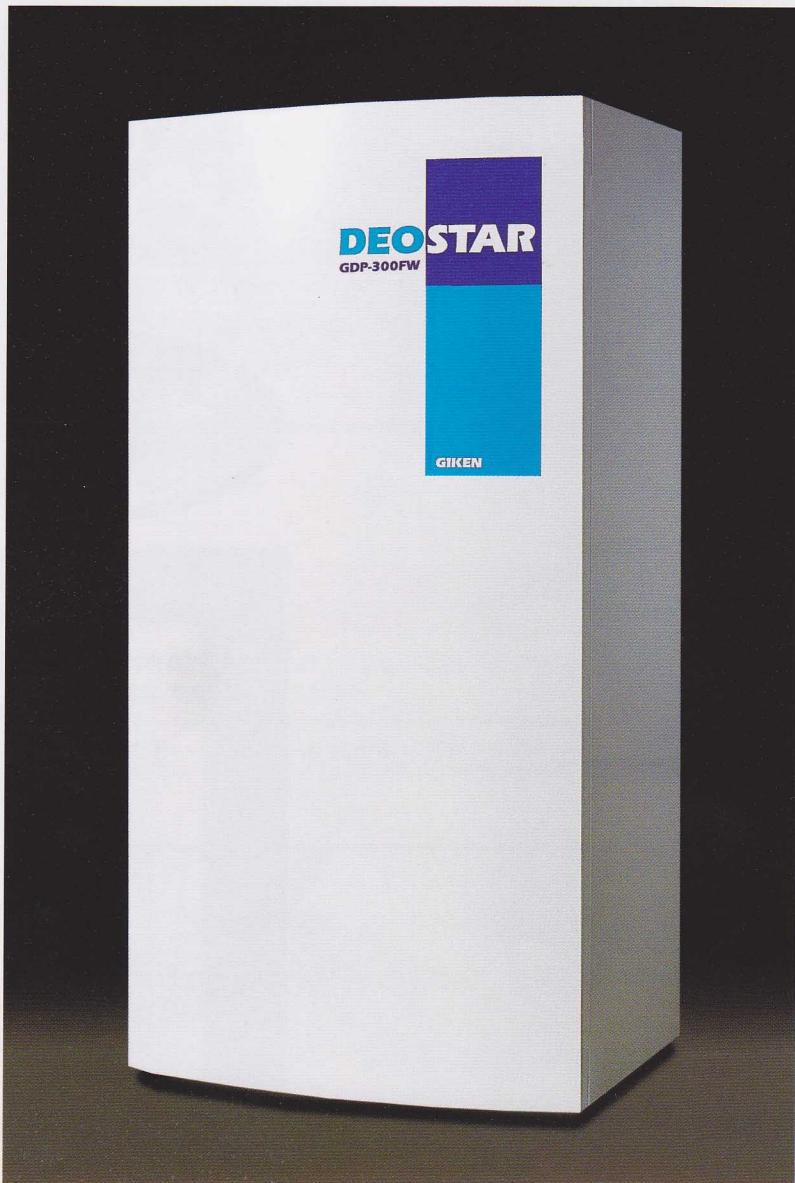
塗装工場が抱える周辺住民との「悪臭」トラブルに、自然の脱臭効果を応用したデオスター GDP-300FW/200FSが応えます。

塗装工場から発生する臭気は、法的には問題なくとも近隣住民とのトラブルに発展する火種となりかねません。何とかしたいと思っても、脱臭プラントの設置と維持には膨大なコストがかかるため、導入に踏み切れないオーナーが少なくないのではないのでしょうか。技研工業が開発したデオスターは、最小限のコストで最大限の効果を発揮する新しいタイプの脱臭機。塗装ブースの排気経路に接続して脱臭剤噴霧を行い、有機溶剤の臭気に対して、中和作用で優れた脱臭効果を発揮します。環境にこだわるボディショップの必需品です。

「臭い」に
敏感な時代

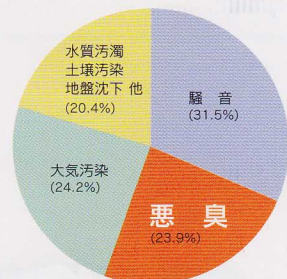


DEOSTAR



悪臭苦情について

悪臭についての苦情は、地方自治体に寄せられる公害苦情の約1/4を占めています。苦情申立などの行動を起こしていない潜在的な被害者も多く存在していると思われ、都市部・住宅地付近の工場では、細心の配慮が必要です。



公害等調整委員会調べ/H8年度

設備費・維持費が安い

塗装ブースのような大風量の排気を吸着方式で脱臭するには、多額の費用と大規模なスペースが必要です。中和脱臭方式のデオスターなら、設置・維持コストを大幅に削減できます。

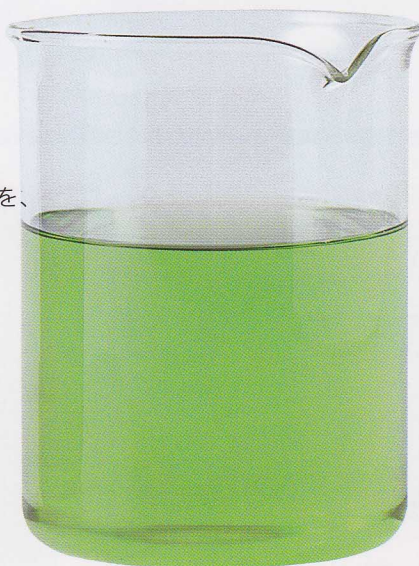
効果が速い

デオスターは、塗装ブースの排気ダクトに直接接続して脱臭剤を噴霧する方式ですから、スイッチを入れてすぐに効果を発揮します。また、必要なときだけ運転すればよいのでムダがありません。



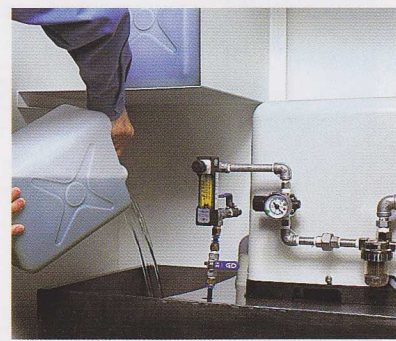
天然成分の力で 安心の効果です

デオスターは、植物性精油を原料にした薬剤を、排気ダクト内に微粒子にして噴霧し、中和脱臭します。デオスターは、塗装ブースに最適化した噴霧方式と専用薬剤 Gダツシュ97Sで高い効果を発揮します。Gダツシュ97Sの原料は天然成分ですので、万一、手に触れたりしても安心です。



取扱いがカンタン

操作はスイッチのON/OFFだけでOK。メンテナンスもGダツシュ97Sと水道水を混合した脱臭液を補充するだけです。取扱いに特別な資格は必要ありません。



省スペース設計

家庭用冷蔵庫程度のコンパクトなサイズで、塗装ブースの隣にもラクラク設置できる省スペース設計です。工場内の限られた空間を有効に利用できます。



どんな塗装ブースにも 取付けできます

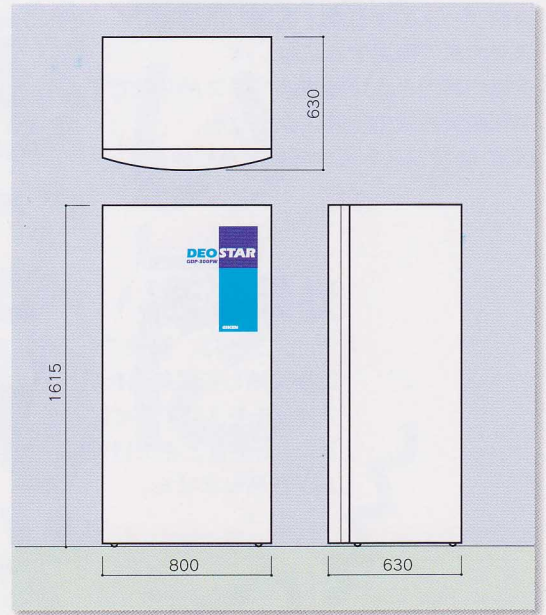
デオスターは、現在お使いの塗装ブースにも後付けできます。取付工事も簡単で、工場の操業を停止することなく設置できます。

デオスターの脱臭原理

中和脱臭とは・・・樹木や草などの自然界の有機物質には臭気を消すはたらきがあります。デオスターに採用している中和脱臭方式は、このような自然界の消臭効果の原理を応用したもので、薬品の強い臭いで紛らわすマスキング剤や化学的中和ではありません。

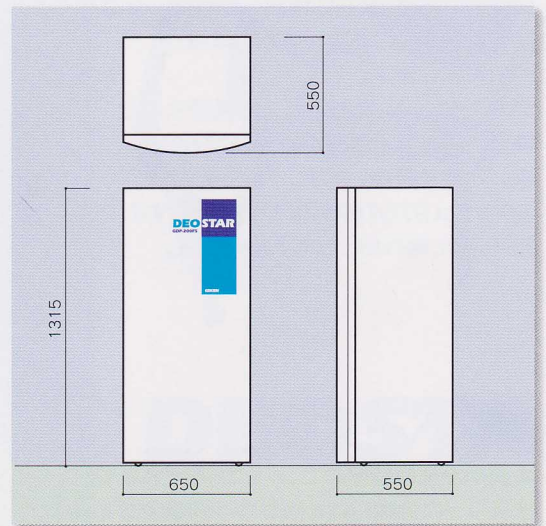
GDP-300FW

型 式	GDP-300FW
外 寸	W:800×D:630×H:1615 (mm)
タンク容量	最大180リットル
噴霧ノズル	2台
流 量 計	2台
安全装置	水圧スイッチ、水流スイッチ、漏電スイッチ、温度スイッチ 湯水スイッチ、湯水ランプ
電 源	AC 100V 125w 50/60Hz
ユニティー	ドライエアー、AC100V電源、清水
噴霧スイッチ	ON、OFFセレクトタイプ エアースイッチインジケータ付き 1台



GDP-200FS

型 式	GDP-200FS
外 寸	W:650×D:550×H:1315 (mm)
タンク容量	最大100リットル
噴霧ノズル	1台
流 量 計	1台
安全装置	サーマルスイッチ、湯水ランプ
電 源	AC 100V 125w 50/60Hz
ユニティー	ドライエアー、AC100V電源、清水
噴霧スイッチ	ON、OFFセレクトタイプ エアースイッチインジケータ付き 1台



安全にお使いいただくために

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●印刷と実際の製品とは色合いが若干異なる場合があります。●製品の改良のため予告なく仕様・デザイン等の変更をすることがあります。●実際の製品には使用上の警告ステッカーなどが貼付してある場合があります。

BFK

株式会社 ビーエフケー

福岡県粕屋郡志免町志免3丁目13-12
〒811-2202
PHONE: 092-935-1231
FAX: 092-935-1238
URL: <http://www.kk-bfk.jp>
E-mail: kankyo@kk-bfk.jp